

# 第 16 回総合精度管理事業(2022 年度)の実施要領

## 1. 事業の目的及び内容

作業環境測定結果報告書の審査、試験試料の分析結果等の評価及び評価結果の集計・解析等を通じて、作業環境測定に関する技術の現状と問題点を明らかにし、作業環境測定機関等の精度管理体制と測定技術の精度の向上を図るものです。

## 2. 事業の参加対象機関

対象は、作業環境測定機関、指定測定機関及び自社測定事業場です。合格有効期間が 2023 年 3 月 31 日までの項目は、今回参加されない場合、来年度の本事業実施まで参加の機会はありませんのでご注意ください。

なお、本事業の合格有効期間は2年間ですが、有効期間内であっても参加は可能です。

## 3. 実施項目

- (1) デザイン項目 (昨年度から、実施内容が変更となりました。詳細は別添の『第 16 回総合精度管理事業(2022 年度)「デザイン項目」の実施方法について』をご確認ください。)

(全作業環境測定機関等が対象)

(1)は、本事業に参加されるすべての機関等に必ず選択していただきます。ただし、昨年度参加し有効期間内である場合、選択は任意です。

- (2) サンプルング項目

(全作業環境測定機関等が対象)

- (3) 粉じん項目 X線回折分析法

(遊離けい酸含有率の測定：第1号登録の作業環境測定機関等が対象)

粉じん項目 りん酸法

(遊離けい酸含有率の測定：第1号登録の作業環境測定機関等が対象)

粉じん項目は試験試料の前処理操作が必要となります。

(7～8 頁フローチャート参照)

粉じん項目 X線回折分析法では前処理操作にグラスファイバーろ紙(TF98R)を使用しますので、参加される場合は、事前に各自でご購入ください。

詳細な試験の実施方法は試験試料とともに送付する実施要領をご確認ください。

- (4) 特定化学物質  
(弗化水素の分析：第3号登録の作業環境測定機関等が対象)
- (5) 金属類  
(マンガンの分析：第4号登録の作業環境測定機関等が対象)
- (6) 有機溶剤  
(混合有機溶剤中のトルエンの分析：第5号登録の作業環境測定機関等が対象)

#### 4. 実施スケジュール

第16回総合精度管理事業実施スケジュールは次のとおりです。  
デザイン項目とその他の項目で実施スケジュールが異なりますので、ご注意ください。

##### (1) デザイン項目

- ①参加申し込み受付期限 2022年10月31日(金)16時まで
- ②作業環境測定結果報告書の提出期限 2022年11月10日(木)16時まで
- ③合否判定結果通知 2023年3月31日までに発送

##### (2) デザイン項目以外

- ①参加申し込み受付期限 2022年10月31日(金)16時まで
- ②試料等発送 2022年11月28日(月)～11月29日(火) (予定)
- ③試験結果の報告期限 2023年1月11日(水)16時まで
- ④合否判定結果通知 2023年3月31日までに発送

なお、本事業に参加し残念ながら合格基準に達しなかった機関を対象に、2023年5月中旬～6月中旬にフォローアップ講習、6月下旬に再試験の実施を予定しております。

#### 5. 事業の参加申込方法

当協会のウェブサイトよりお申し込みください。申込方法は次のとおりです。

- ①当協会ウェブサイト(<https://www.jawe.or.jp/>)にアクセスいただき、トップページより「第16回総合精度管理事業 ウェブ申し込みを開始いたしました。」をクリックしてください。
- ②参加申込フォームが表示されます。参加申込フォームに必要事項をご入力いただき、送信してください。
- ③参加申込フォーム送信後、参加申込フォームに入力いただいたメールアドレス宛に申

込が完了した旨のメールが送信されます。メールが届かない場合は申込が完了していない場合がありますので、必ず研修センター宛(03-3456-1601)にご連絡ください。なお、メールアドレスをお持ちでない場合は、申込入力画面の中程にあります「メールアドレスをお持ちでない場合チェックしてください。」の欄にチェックを入れてください。その場合は申込完了のメールは返信されませんので、予めご了承ください。

## 6. 申込期限について

参加ご希望の方は2022年10月31日(月)16時までにウェブサイトよりお申し込みください。なお、申込期限を過ぎますと参加申し込みフォームは閉鎖させていただきます。申込期限を過ぎてのお申し込みはいかなる場合も受け付けはできませんので、あらかじめご了承ください。

## 7. 参加費用

参加費用は、次表のとおりです。

項 目		定価	法人会員価格*
デザイン		31,460 円	12,100 円
サンプリング		31,460 円	12,100 円
粉じん (遊離けい酸含有率の測定)	X線回折分析法	28,600 円	11,000 円
	りん酸法	28,600 円	11,000 円
特定化学物質(弗化水素の分析)		28,600 円	11,000 円
金属類(マンガン)の分析)		28,600 円	11,000 円
有機溶剤(トルエン)の分析)		28,600 円	11,000 円

※法人会員とは、当協会に入会している作業環境測定機関、指定測定機関及び自社測定事業場を指しています。

参加費用は、当協会が参加申し込みを確認した後、請求書をお送りしますので、指定期日までにお振り込みください。振込手数料は振込者にてご負担をお願い致します。

なお、費用を指定期日までにお支払い頂けなかった場合には、本事業は不参加扱いとなり、試料等は発送しませんのでご了承ください。

また、参加費用の入金確認後、当協会から試料等を発送しますが、発送後は分析等の実施の有無にかかわらず参加費用は返金いたしませんのであらかじめご了承ください。

## 8. 試料等の発送について

### (1) デザイン項目について

参加費用の入金確認後、申込時に入力いただいたメールアドレス宛に「実施方法の詳細」をご連絡いたします。

### (2) デザイン項目以外について

参加費用の入金確認後、申込時に入力いただいた住所に試料等を発送します。

1 機関に対して、各参加項目 1 サンプルのみ送付します。本事業の趣旨に則り各参加項目 2 サンプル以上の送付はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

発送は、「4. 実施スケジュール」に記載のとおり、2022 年 11 月 28 日(月)～2022 年 11 月 29 日(火)を予定しております。

試料等は受領後その日のうちに内容物の確認をしていただき、不足物や破損等がありましたら、速やかに研修センター宛(03-3456-1601)にご連絡ください。なお、参加者の責による破損等や分析上の失敗等による試料等の再送付はできませんのであらかじめご了承ください。

## 9. 実施結果の報告について

### (1) デザイン項目について

2022年11月10日(木)16時までに当協会ウェブサイトより電子データ(pdfファイル)で作業環境測定結果報告書をご提出ください。詳細は参加費用お振込み後にメールにて送信いたします「実施方法の詳細」をご確認ください。

### (2) デザイン項目以外について

2023年1月11日(水)16時までに当協会ウェブサイトより報告を行ってください。

期限までに作業環境測定結果報告書や実施結果の報告がなかった場合は、特別な事情\*を除き、評価対象外とし、不参加扱いとなり、第16回事業再試験に参加することはできませんので、予めご了承ください。

※特別な事情:激甚災害等(地震、大雨等)により提出期限までに実施結果が提出できない場合

## 10. 合否判定とその通知について

総合精度管理委員会にて、参加機関の実施結果について前項 3. の試験実施項目ごとに合否の判定を行い、2023 年 3 月 31 日までにその結果を郵送します。合格した機関には、合格証を送付します。合格証には合格有効期間を記載しており、有効期間は原則として 2 年間です。不合格となった機関には、その結果及び再試験等のご案内を送付します。

また、合格有効期間を継続するためには、当該項目の試験に 2 年に 1 回参加し、合格判定を受ける必要があります。（具体的には、合格有効期間が 2023 年 3 月 31 日までの試験項目について合格有効期間を継続するためには、今年度の事業に参加し、合格することが必要となりますので、合格有効期間をご確認ください。）

詳細は、6 頁の別紙 1「総合精度管理事業における試験の流れ」をご参照ください。

## 11. 再試験及びフォローアップ講習について

実施結果が不合格であった機関等を対象に、再試験および不合格の要因等を再確認し再試験に合格することを目的としたフォローアップ講習を実施します。

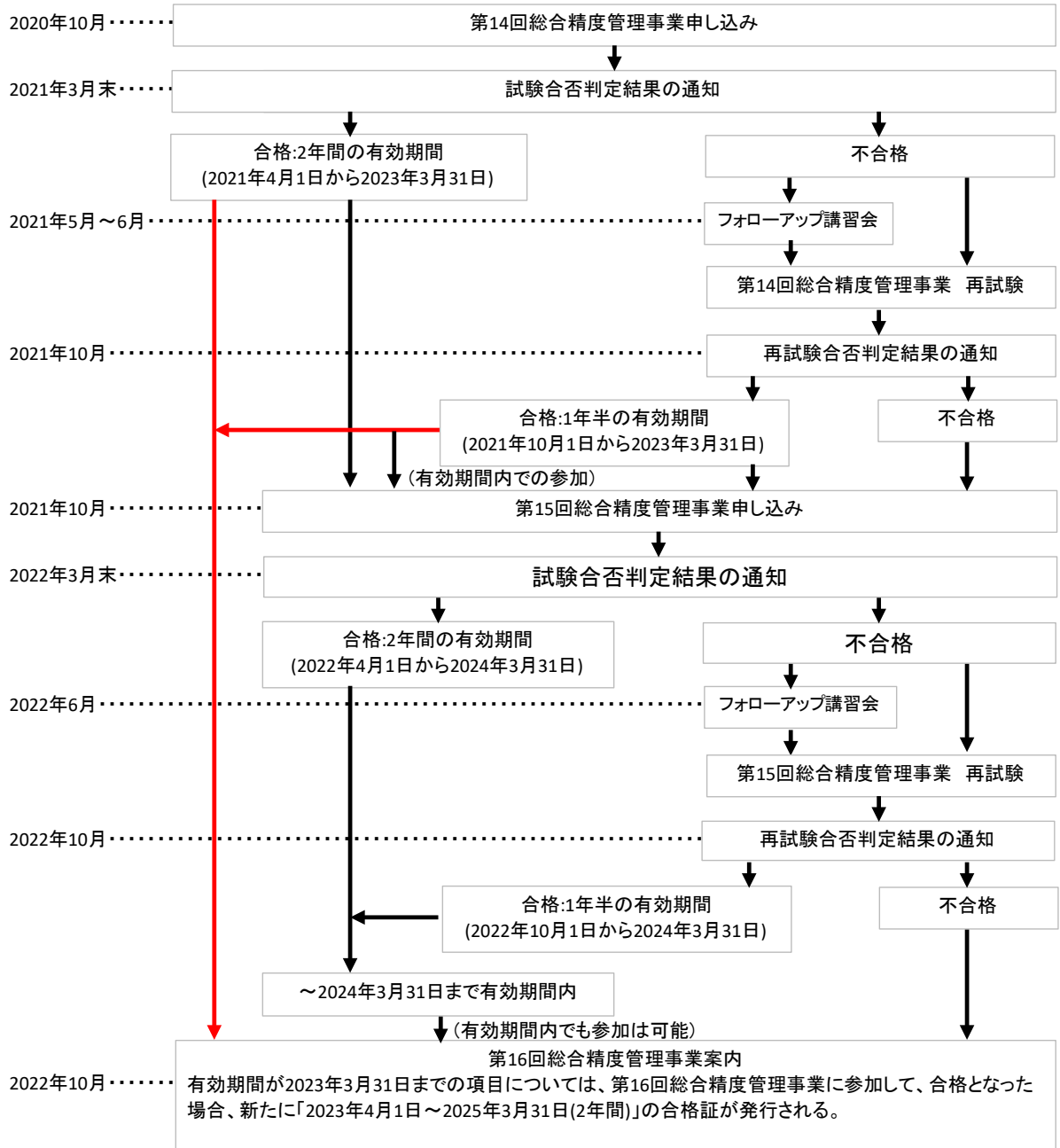
ただし、フォローアップ講習の参加は任意であり、講習に参加せずに再試験のみ参加することも可能です。

## 12. その他

実施スケジュール等本事業に係る伝達事項については当協会ホームページでお知らせいたしますので、当協会ホームページ(<https://www.jawe.or.jp/>)を必ずご確認ください。

### 総合精度管理事業における試験の流れ

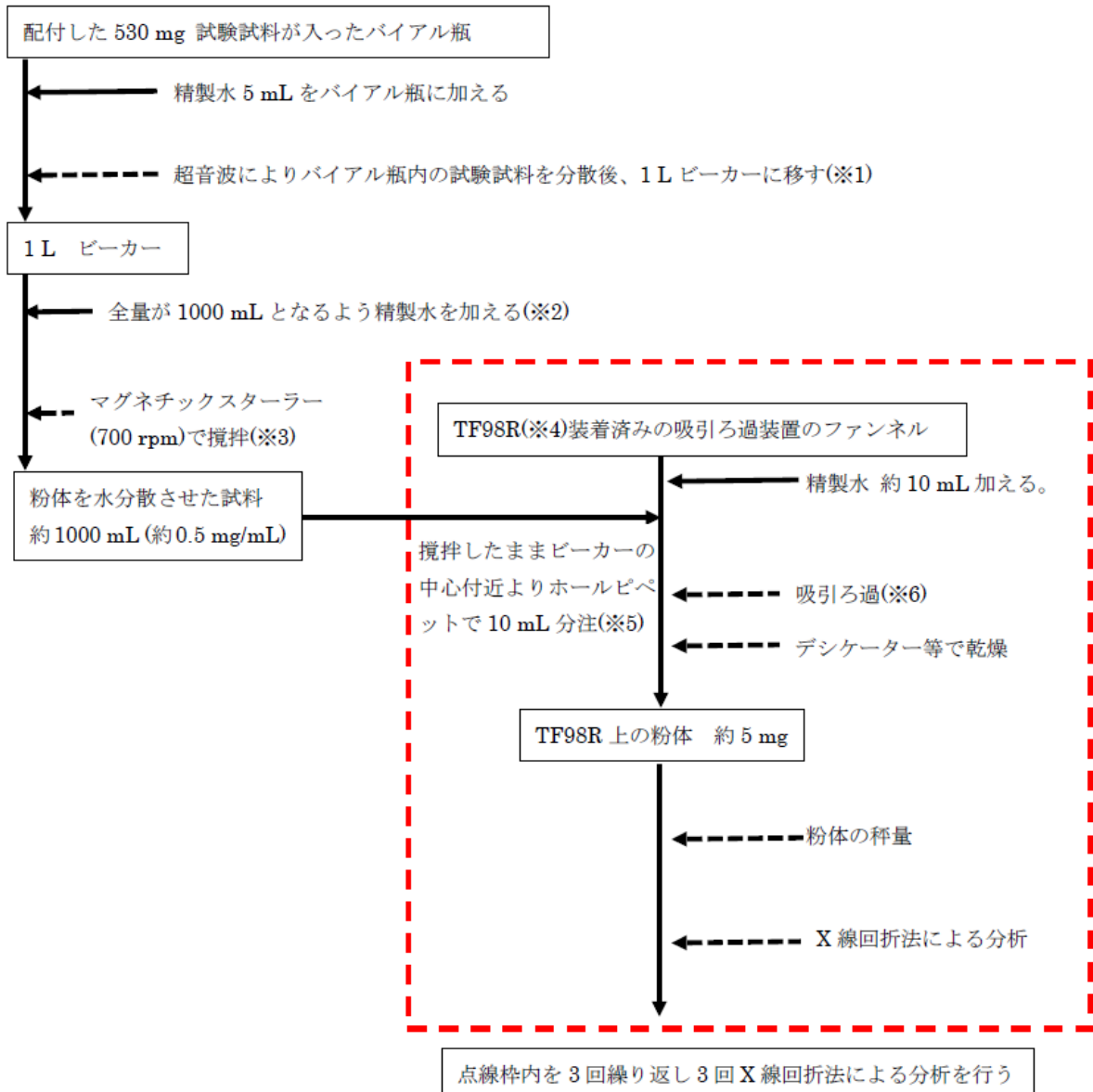
～第 14 回総合精度管理事業から第 16 回総合精度管理事業を例として～



(注)朱色の線は有効期間が途切れないうえに必要な最小限の参加の場合を、また、黒色の線は有効期間内に関わらず、毎回参加する場合を示します。

## 実施要領

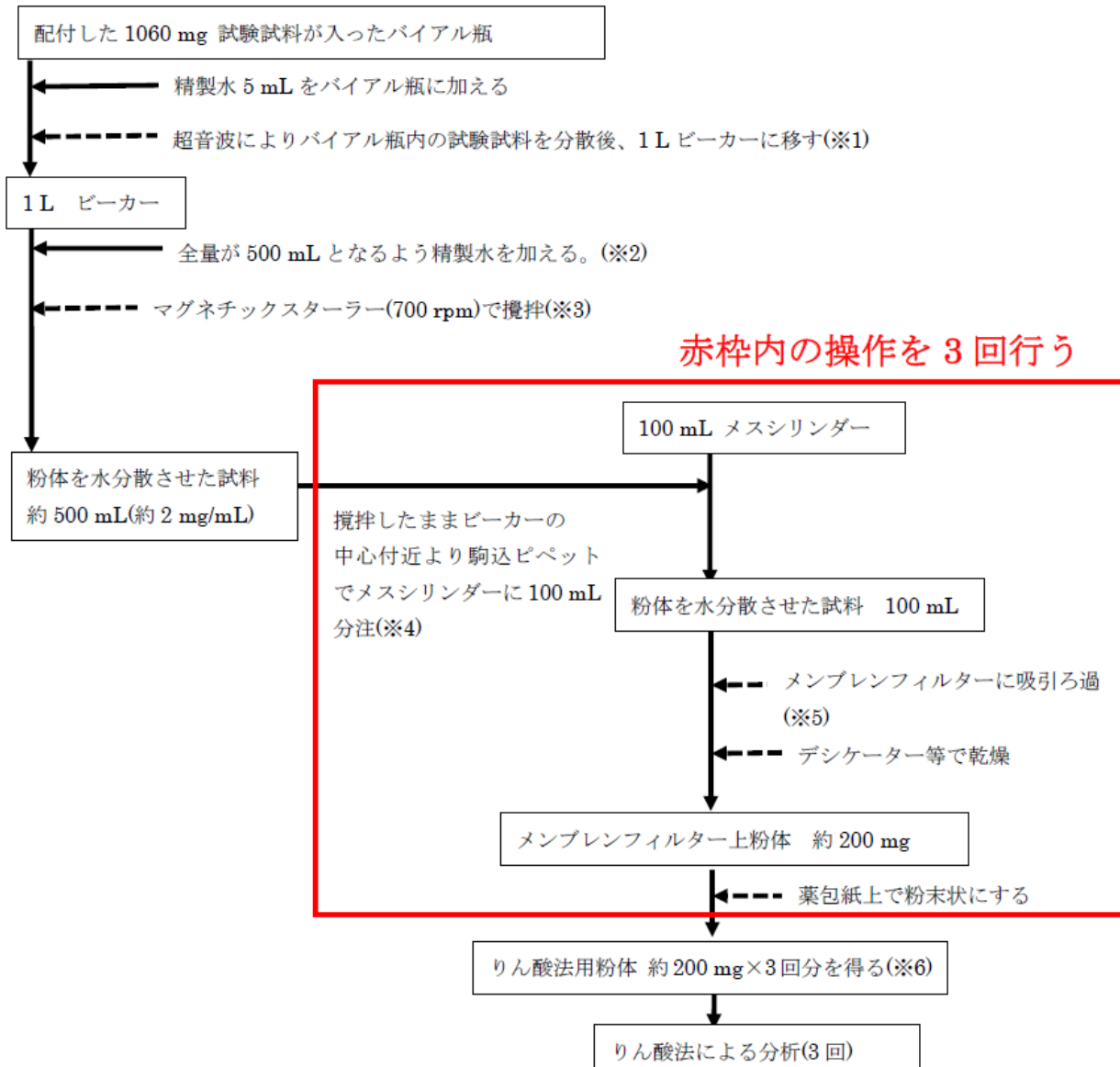
### 総合精度管理事業 粉じん項目(X線回折法)前処理方法



- ※1 超音波出力 70 W、1 分間照射を目安に行ってください。
- ※2 バイアル瓶およびその蓋に付着した試験試料全てを精製水で洗い流し、1 L ビーカーに入れてください。
- ※3 攪拌子は全長 3 cm、直径 0.6 cm 程度のものを使用してください。
- ※4 TF98R はあらかじめ秤量を行い、金属基底基準板の主回折強度を測定してください。
- ※5 ホールピペットに付着している粉体は精製水でファンネル内に洗い流してください。
- ※6 吸引ろ過は排気速度 20 L/min 程度を目安に行ってください。ファンネルに粉体の付着が無いように精製水で良く洗い流してください。

## 実施要領

### 総合精度管理事業 粉じん項目(りん酸法)前処理方法



- ※1 超音波出力 70 W、1 分間照射を目安に行ってください。
- ※2 バイアル瓶およびその蓋に付着した試験試料全てを精製水で洗い流し、1 L ビーカーに入れてください。
- ※3 攪拌子は全長 3 cm、直径 0.6 cm 程度のものを使用してください。
- ※4 駒込ピペットに付着している粉体は精製水でメスシリンダー内に洗い流してください。
- ※5 吸引ろ過は排気速度 20 L/min 程度を目安に行ってください。粉体を水分散させた試料 100 mL ごとに 1 枚の膜フィルターを使用してください。また、ファンネルに粉体の付着が無いように精製水で良く洗い流してください。
- ※6 3 回分作製したりん酸法用粉体は正確に秤量し、りん酸法による分析を行ってください。